

市指定有形文化財 旧四郷村役場

# リニューアルオープン

Renewal Open

本市の近代産業発祥の地

「四郷」のシンボリック建造物であり、

貴重な文化財である

「旧四郷村役場」。

新しく生まれ変わった当館を

ご紹介します。

令和6年  
3/23  
10:30～公開  
(建物・展示)



## 「旧四郷村役場」です!

### 歴史文化の物語を伝え続けるために

築100年を機に旧四郷村役場の耐震補強復原修理工事を行いました。可能な限り当時の姿を復元し、四日市の近代産業発展を象徴する建物として広く公開しながら、次の100年に継承します。

### 子どもから大人まで皆が楽しめる

知られざる建物の歴史的背景や近代産業発展の歴史を、プロジェクトマップで楽しく学べます。明治時代に製糸場などさまざまな工場や施設ができ、四郷村が急速に発展した様子を紹介。また、四郷地区を中心に受け継がれてきた生活用具を、祭りや消防、衣食住などのジャンルに分けて紹介しています。



### 旧四郷村役場って?

#### A. 四日市の産業発展の歴史を象徴する建物

旧四郷村出身の実業家10世伊藤伝七は、渋沢栄一の支援を受けながら紡績の事業を拡大し、四日市の近代産業を発展させました。成功した伝七が大正10年に、四郷村のために資金を寄付し、建築されたのがこの建物です。3階建ての塔屋を有する2階建て洋館風建物は、昭和57年、市の有形文化財(建造物)※に指定されました。

※本市の中で歴史上、芸術上、学術上価値の高い建築物として指定されている文化財



#### A. 当時の新聞に「日本一の村役場」と紹介されました

明治以降に日本に伝わった西洋の技術と、伝統的な和の技術が融合しています。103年前のままの状態も残っており、当時の建築の姿を伝える貴重な建物です。

### どんな建物?



アールデコの装飾が施されているかつての議場の天井

来る3月23日、いよいよ旧四郷村役場・四郷郷土資料館がリニューアルオープンとなります。これまで私たち保存会は、市と協力しながら展示内容などを検討してきました。今回、5世伊藤小左衛門や10世伊藤伝七など四郷の先人が、産業都市四日市の形成に大きな功績を果たしたことなどを、より多くの人に興味を持ってもらえる、分かりやすく伝えられる施設ができたことをとても喜んでいきます。

休館するまでも、地域の産業や歴史を伝える資料館として、子どもたちを含む多くの皆さんに見学していただきました。今後もこの建物の活用を中心とした地域の活動に、大いに力を注いでいきたいと思っています。

リニューアルした旧四郷村役場・四郷郷土資料館でお待ちしています。



四郷郷土資料保存会  
会長 古川芳彦さん

### 3月23日、記念コンサートを開催します

- 時 10:30～ 受け付け開始
- 11:00～ 笹川中学校合唱部
- 11:25～ キッズダンサーとこにゅうどうくん
- 11:45～ 四日市四郷高校吹奏楽部

所 四郷小学校体育館



### リニューアルオープン後 / 開館日

毎週  
土・日曜日  
9:00-16:00  
(12/29 ~ 1/3 は休館)

詳しくは、四日市の文化財ホームページからご覧ください。



●この記事についてのお問い合わせ・ご意見は 文化課 ☎ 354-8238 FAX 354-4873